

## 復興への“対話” from 熊野高等学校 ～被災の現状と戦っておられる皆様方へ～

- 頼山陽史跡資料館で、熊野高校芸術類型(美術・書道コース)の作品展を開催します。
- 熊野高校の若き芸術家(生徒)たちが、「今なお被災の現状と戦っておられる皆様方にできることがあるのではないか」という思いを込めて、展示を行うものです。
- 作品展では、生徒一人一人が自らの個性を磨き、試行錯誤を重ねながら創作してきた作品が、皆様方への“メッセージ”として、また復興への“対話”となることを願っています。

### 作品展の概要

#### 1. 会期

9月8日(土)～10月14日(日)

[開館時間] 9:30～17:00 (入館は16:30まで)

[休館日] 月曜日(ただし、祝休日は開館し、翌火曜日が休館)

#### 2. 会場

頼山陽史跡資料館ロビー(広島市中区袋町5番15号)

※ 作品展の観覧は無料です。

#### 3. 作品

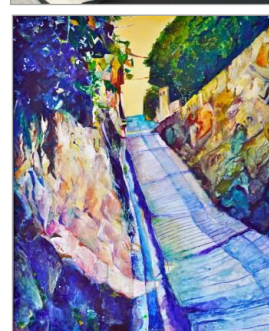
##### (1)書道コース

熊野町出身の生徒がわが町の復興に思いをはせて、強くたくましく『復興』と書き上げた作品(1点)。

3年生書道コース「実用の書」の授業で、各自が集中力をもって仕上げた「写経」(4点)。

##### (2)美術コース

熊野高校生徒が尾道をそれぞれの感性で捉え、描いた絵画作品(6点)。



### 熊野高等学校

「筆の都」として知られる熊野台の地、豊かな自然に囲まれた緑いっぱいの教育環境のなか昭和52年4月に開校し、昭和59年度に美術コースと書道コース、昭和62年度に音楽コースがスタートし、生徒一人一人の夢の実現をめざした教育活動を、学校と地域が一体となって展開し、地域の未来を創造する豊かな人財の育成に取り組んでいます。

【担当】 広島県教育委員会文化財課 文化財保護係長 瀬山里美  
(電話)082-513-5021 (内線)5021  
(e-mail)bunka@pref.hiroshima.lg.jp